

会 議 録

会議の名称	令和3年度第2回小金井みんなの給食委員会会議録
事務局	学校教育部 学務課
開催日時	令和3年7月5日(月)午後3時～午後4時30分
開催場所	本庁舎第一会議室
出席委員	不破委員、内田委員、宇野委員、澁谷委員、鈴木委員、片平委員、伊熊委員、吉岡委員、松田委員、川上委員、五十嵐委員、大友委員、印牧委員
欠席委員	林委員、高野委員、坂口委員
会議次第	(1)一言コメント (2)農家見学について (3)その他 (4)次回の開催について
主な意見等	(1)一言コメント (委員) ・4月から自粛があり、学校、給食の対応に栄養士、調理員さんも苦勞されていると思う。感謝申し上げたい。 ・コロナも2年目に入り、学校行事も重なったり大変な中、一学期も無事に終わりそうで良かった。給食を子どもたちが食べて育っていくということが徐々に戻ってきたらいいと思う。 ・コロナ関連の対策ということで、落ち着いてきたと思っていたが、人数が増えてきて、人員確保という意味では非常に大変になっている。家族感染が非常に増えているので、常にPCR検査を受けられるよう対応している。 ・埼玉県の某市の給食センターで職場クラスターが出ているので、我々もできる対策は取っている。これからのワクチン接種によって休暇が重なった場合の対応に頭を抱えている。 ・給食でルバーブを使った唐揚げのソースを作った。これまでは、ジャムにしてチーズケーキや蒸しパンなどに使用していたが、デザートではなくソースにしてかけたところ、残菜がその日は出なかったので、良かった。

- ・弊社の方でもコロナ対策は同様の対応をしている。調理室が非常に暑いため、体調管理をしっかり行っている。
- ・検証で他校に行くこともあるが、検証を受けると、作業の再確認や新しい発見などもあり、とてもいいと思っている。ただ、コロナの影響で、調理場に入る人数を制限し対応しているところ。どこかの場で報告できればと思っている。
- ・コロナもそうだが、蒸し暑くなってきたので食中毒も気を付けなければならないし、熱中症で倒れないよう適宜水分を取りながら給食を作っている。今日は、子どもが沢山食べてくれる地場野菜を使った麻婆茄子ときゅうりの和え物を作った。
- ・本校でもコロナウイルス、食中毒に気を付け作業している。今日、白身魚のラビコットソースを作った。きゅうりとトマト、トマトも桃太郎ゴールドというもので作った。今、地域の方を招いての交流会や試食会ができないが、コロナであってもできることを考えている。
- ・農家見学を楽しみにして来た。地場野菜が直売されているところを通ることがあり、買うようにしている。スーパーに出回らないような珍しいものもあったりする。農家の方と直接お話するというのを楽しみにしている。

(2)農家見学について

- ・農家見学だが、昨日、一昨日の大雨で、畑がぬかるんでおり、今日の朝、農家さんから畑の状態が厳しいと連絡があって、本日は中止とした。
- ・今日は中止になってしまったが、時期を見計らっていきたい。

(3)その他

学務課からの報告（その1 説明会） （事務局）

配布した資料だが、7月7日の水曜日以降に小学校に保護者に配布する文書で、まだ配布されていないので、ネット等への掲載など注意をお願いします。

内容については、小学校給食調理の運営に係る説明会を開催するというので、7月21日の水曜に小金井第三小学校の体育館で午後7時から、7月22日の木曜の祝日に、市民会館萌え木ホールで午前10時から、7月26日の月曜に小金井第一小学校の体育館で午後7時からの三回開催するというもの。申し込みは、事前予約制とし、7月16日以降に電話で受け付けさせていただく。コロナということもあり、複数会場の申し込みは受け付けず、また、当日はマスクの着用など感染症対策の上、お越しいただきたいという内容。なお、会場の予定人数は、体育館100人、萌え木ホール40人を

予定。

(委員)

- ・急に都合がよくなって来れる方もいると思うが、定員までは入れるというような柔軟な対応はできるか。
- ・予約優先でいいと思うが、ユーチューブ配信とかできないか。

(事務局)

定員に満たない場合は、柔軟に対応させていただくが、配信は人間的な原因もあり予定していない。

(委員)

子供がいる場合、連れて行って良いのか。

(事務局)

保育の準備はしていないので、保護者が見ていただく形になる。

(委員)

- ・子供は定員に入るのか。
- ・中学校の保護者には周知しないのか。
- ・一般の市民は参加できるのか。
- ・説明会のフィードバックはするのか。
- ・市議会議員が来た場合はどのような対応とするのか。

(事務局)

- ・子供は定員には入れない。
- ・中学校の保護者への周知は考えていないが、説明会の案内を市報、HPに掲載させていただく。
- ・市民の方も参加できる。
- ・説明会の議事録をHPに掲載させていただく。
- ・市議会議員についても、一般の参加者と同様の扱いとさせていただきます。

学務課からの報告(その2 審議会)

(事務局)

保護者説明会については、市議会、厚生文教委員会に同様の報告をさせていただいたが、これからの給食提供の経営方法についても第三者機関による給食の質の評価及び改善の勧告等を行う機関を設置する考えがあると答弁している。給食の検証については、これまで栄養教諭・栄養士、調理員が担ってきたが、今後、小学校の給食調理業務の委託が進む中、外部からの意見を伺っていけたらと考え、給食調理に高度な知識を持った専門家の参加を検討している。一方、このみんなの給食委員会は、指針の推進、見守り支援を実践し、無報酬のボランティアで活動していただき、申し訳ないと思っているが、今後、専門家に参加していただくにあたり、報酬を支払うようになると思っている。みんなの給食委員会では、委員となっている栄養教諭・栄養士、調理員、委託業者の皆

様は、評価、監督される立場になるため委員の構成員として相応しいかどうか検討が必要になる。また、市の監査では、同様の協議会等の第三者機関が二つ存在するのはおかしいという指摘があり、教育委員会としては、みんなの給食委員会を一定整理した上で、第三者機関を設置したいと考えている。なお、設置の時期は、早急にはと考えておらず、個人的には令和5年4月前後くらいと考えている。

(委員)

・委員会には委員会の、審議会には審議会の役割がある。みんなの給食委員会は、調理員、栄養士、委託業者と意見交換、情報交換、交流の場であり、大変貴重だと思っている。別にお金が欲しくてやっているわけではないので、そこは理解していただきたい。また、みんなの給食委員会を審議会の下部組織として欲しいと前回も話しさせていただいたが、ここにはこの役割があると認識している。

・私も同じだが、そもそもこの委員会の立ち上げの経緯を理解していただきたい。私は審議会とは全く別のものであると思っている。立ち上げの経緯から現在まで、今、この場にいる皆様といい関係で、今の給食がいい状態で継続していると思っており、このまま残していただき、また、審議会というのは、もっと大きな枠組みで、運営自体について議論していただく場というふうに思っている。

・審議会に専門知識のようなものを持った方を入れられるということだが、そこは何人位と考えているか。

(事務局)

例えば学識経験者のなところでは、大学の専門家などが考えられるが、どの分野から何人ということとは決まっていない。先ほど調理員や委託業者と話ができるのが良かったと言っていたので、そういうところは大事にしていきたいと思う。皆様との関わり合いを相談させていただきたいと考えている。

(委員)

評価の件だが、直営の調理員が定期的に学校の調理場に入っているが、直営があるうちは継続できるが、その後はどうなるのか。第三者機関の代表の先生が14校見るわけでは無いと思うので、そういう組織を考えているか。

(事務局)

直営4校のうち、はっきりしているのは2校で、三小を来年の4月から、一小は、三小の委託の検証後、令和6年4月からということが決まっていることで、本町小、東小はまだ決まっていない。決まっていないが、いずれ委託が進んだ場合に、専門的見地から調理という分野において意見をいただけるような方向性を構築できないか考えている。

(委員)

市には、学校給食をきちっと運営していくという責任があ

るので、どのような形が良いのか、継続的にできるのかということをしっかり考えていただきたい。

(会長)

講演会だが、前回検討することになっているが、その後の進み具合というか、委員会の意見を伺う必要なことがあれば報告をお願いします。

(委員)

具体的にお示しできる状況ではない。次回までに案としてお出しする。

(委員)

配膳台の消毒についてだが、各学校でどのようにされているか、わかる範囲で教えていただきたい。学校にジョキストという消毒液が市役所の方から配られたということだが、これを使って配膳台を子どもが拭いているということを知った。アレルギーを持っているお子さんが、目がかゆくなってしまい、ジョキストが原因じゃないかということがわかったということで、配膳台の消毒に使われているのか、水拭きなのか、先生がやっているのかその辺りの事を教えていただきたい。

(伊熊委員)

本校では、給食時間中の配膳台は水拭きで、児童が帰った後、先生がマイペットを使って、配膳台、机、椅子などを除菌している。給食室はアルコールを使っている。

(吉岡委員)

給食室で塩素につけた布巾をワゴンにかけて提供している。配膳台を生徒がその布巾で消毒して、片付けの時に給食に返すというやり方をしている。ジョキストは使用していない。給食室は、塩素とアルコールで対応している。

(会長)

ジョキスト知っているか。

(事務局)

清掃用として各校に配布させていただいた。使用については、各校にお任せしているので、学校の使用状況は把握していない。

(会長)

アレルギーについては学校に相談を。

(委員)

学校の方では、すぐに対応していただいたようで、もちろんわざとではなく、良かれと思って使用したものに反応が出てしまったということで、階全体での使用を中止したと聞いている。

(委員)

牛乳パックの洗浄について伺いたい。牛乳パックの洗浄は誰がして、リサイクルなのか廃棄なのか伺いたいのと、プラスチックのストローを毎回お箸と一緒に配布しているそうだが、パックは結構簡単に開けられて口をつけて飲めるようなものみたいだが、ストローを使わないで飲める子供に関しては、ストローの削減という意味でも選択制にできないか。使われなかったストローは破棄されてしまうのか、お聞きしたい。PTAから出向しているのも、こういう話題をPTAの方達にも話してみたいと思う。

(吉岡委員)

牛乳パックに関しては、1個開けたものに5個くらい畳んで入れてまとめたものを、ビニール袋に入れて、それをヤツレンが回収し、リサイクル業者に渡している。こちらで洗ったりしていない。飲み残しの牛乳は、食缶に開けるようにしている。ストローも同様に使い終わったものや余ったものはビニールに入れてヤツレンが回収している。

(委員)

実際、手で開けて飲めるようなものなのか。

(吉岡委員)

開けるところが結構硬いので、低学年は難しいと思う。あと、教室では担任の先生の指導もあるので、選択制については、こちらからは言えない。

(委員)

直接飲むということをやめたとかそういう提案はあったのか。

(吉岡委員)

全くない。ストローで飲むものとして指導していると思う。

(委員)

例えばPTA連合会にストロー削減のための提案することに対して問題はないということで良いか。

(会長)

報告をするということは良いとは思いますが。

(委員)

報告というか、こちらで話題にした内容に栄養士から、安全面に問題があるとか、過去にそういうことがあって、義務付けているということはないというようなことが伺えればよい。

(会長)

私も牛乳パック開けましたけど、結構きつい。

(吉岡委員)

低学年は厳しい。安全面では、牛乳アレルギーの子がいる。全部入った状態で開けると跳ねる可能性がある。

(委員)

最近では、ファミレスとかストロー置いていないところもあるので、学校でストロー辞めたら年間の削減という意味でも大きいことと思ったので聞いてみた。

(委員)

各学校のHP拝見しているが、探しても給食の情報が見つからない学校もある。学校ごとのスキルはあると思うが、関心のある方が気軽に見れるような対策を取っていただきたい。それに対し何か工夫されていることがあれば伺いたい。

(吉岡委員)

コロナの関係で試食会とか無くなってしまったものもある。保護者やHP見ての方とかにお示しするものは無いのかなっていうところはあるが、栄養士皆力を入れていると思うことは、子供たちのために考え抜いて答えをだして作っている給食の献立だと思う。また、裏面の給食日より、給食室の写真を掲載するなどして伝える努力はしている。HPをやっている学校とやっていない学校がある。そこは学校の実情によると思うが、話があったことは栄養士会で共有したい。

(伊熊委員)

本校では、毎日の献立をHPにアップしている。給食の様子がわからない保護者のためでもある。栄養士会に持ち帰り、情報共有しながら保護者に伝えられる内容を考えたい。

(委員)

給食を作っているビデオを保護者会とか何らかの機会の上映会というか見せてもらえないか。

(会長)

先ほどのストローのこととか、話題になったことは校長会に報告させていただく。

(委員)

給食にデザートでゼリーとか牛乳の代わりにジョアが出ているが、ジョアって多分添加物とか入っていると思う。無添加、無着色、非遺伝子組み換えをうたっている給食に、あえてジョアや加工品を、手作りじゃないデザートを出している理由は何か。

(吉岡委員)

私の学校では、ジョアもゼリーも出していない。手作りのゼリーは出している。学校の実情にもよると思う。いつも毎日牛乳なのでたまにはジュース出して欲しいという子供の意見もあったりするので、そういう意味で栄養士が工夫して出していると思う。

(委員)

うちの子はジョアが飲めないなので、牛乳の方がありがたい。基準に合っているのか気になる。小金井の給食としていいのか。

(吉岡委員)

そういう意見があったということを栄養会に報告させていただく。

(委員)

以前、ジョアかどうかかわからないが、商品名は同じだが学校給食仕様で、何か仕様が違っているといったケースがあったと記憶しているが。

(吉岡委員)

確認してみる。

(委員)

指針の改定についてはどうなっているか。

(事務局)

指針自体の基本的なところは非常に優れていると認識しており、内容に応じて数字的なところや事実行為の認定部分であるとか更新というような形で改訂ができるのではと考えていたが、早急な改定というのは必要ないと思っている。

(委員)

文部科学省の給食の栄養の方が食塩とか変わったりしてるので、手直しが必要だと思うが、いつ頃をめどに変えるつもりか。

(事務局)

事務的に改訂できる部分があると思っている。

(委員)

もう一度パブコメやるとかどうか。

(事務局)

事実の更新という形で事務的に改訂できるところは更新したいと思う。

(委員)

指針の中に栄養士の各校配置をはっきり明記していただきたいというのが念願で、出来ればパブコメして、小金井の給食がいいものになるにはどうしたらよいかというのを新たに取り入れていただきたい。

(事務局)

栄養教諭・栄養士の各校配置というのは、大事なことだと認識している。

(委員)

各校に1人の栄養士を配置することについて、大事に検討しているということはあるが、委託を進める上で、質の維持というところでは、各校に栄養士がいてしっかり見てくれるというのが繰り返されてきたことで、これからの小金井の給食をしっかりやっていくには、各校1人の栄養士の配置を指針に明記していただきたいという要望。

(4) 次回の開催について

(事務局)

	<p>講演会の報告の日程によって、開催時期を設定する必要があると思っている。</p> <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 次回の委員会で案をお示しできればと思っている。 ・ 講演会の日程と委員会の日程を同じにするということか。 <p>(事務局)</p> <p>講演会の日程の前に委員会の方に、有志で決められたことを諮らないといけないと思うので、11月頃に次の委員会を開催するという事によろしいか。</p> <p>(委員)</p> <p>10月位にお願いできないか、9月でも構わない。早く案を見ていただき、次回を開催していただければと思う。</p> <p>(事務局)</p> <p>10月中に開催することとする。事前に提出できるものがあれば、各委員に事前に送付させていただく。また、具体的な日時等決まったら連絡させていただく。</p>
<p>次回の開催</p>	<p>(1)次回の開催日程等について 日時等 未定</p>